

ふくつ

産直市場を活用した 地域商社を設立へ

CONTENTS

- | | |
|--------------|------|
| ●平成30年度予算 | P.2 |
| ●臨時会開催 | P.5 |
| ●市長に問う(総括質疑) | P.9 |
| ●市長に問う(一般質問) | P.13 |





日蒔野12号公園グラウンド整備予定地

区 分		平成30年度当初予算	平成29年度当初予算
一 般 会 計		218億6042万円	202億1054万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	64億572万円	80億6465万円
	後期高齢者医療事業	9億8785万円	9億8134万円
	介護保険事業	50億1281万円	47億6851万円
	住宅新築資金等貸付事業	434万円	466万円
(小計) 特別会計		124億1074万円	138億1917万円
総 計		342億7117万円	340億2971万円

千円単位は切り捨てのため合計が一致しません

平成30年度当初予算一般会計
218億6042万円

庁舎改修事業費 庁舎本館外壁改修(北面)、本館 空調整備改修など庁舎改修工事 費 2764万円	郷づくり推進事業費 設計(神興、勝浦)監理(上西郷) 委託料 1248万円 上西郷拠点整備工事 2500万円	地方創生事業費 地域おこし協力隊員報酬、地域 商社設立支援員報酬、地域商社 設立支援業務委託など 1558万円	地域交通体系整備事業費 バス運行委託料、福津市地域公 共交通網形成計画策定業務など 5000万円	認可保育所運営事業費 保育所施設整備補助金、大和保 育所保育室リース料など 2億20万円	分別収集事業費 地域分別ステーション建築工事 (大和町に3箇所) 189万円
---	---	---	---	---	--



みぞ池
楔ため池周辺

学童保育所管理運営費 福岡南小(第4・5)学童保育所 設計監理委託料、指定管理委託 料など 9315万円	予防接種事業費 2種・4種混合、日本脳炎、麻疹・ 風疹、Hib、インフルエンザ、 水痘など 2億918万円	農業用施設整備事業費 農業用ため池8箇所の耐震調査 委託料など(薬師、長尾、新堤、楔 など) 7347万円	県営ため池整備事業費 寺前、野間、ヤナイ下、吉原ため 池の県営事業負担金など 1647万円
--	---	---	--

漁港整備事業費

福岡漁港駐車場整備工事費

3199万円

観光産業活性化推進事業費

鯛茶漬けフェア、津屋崎千軒かきフェアなどイベント実施補助金

524万円

道路新設改良事業費

若木台団地1号線測量、四角・通り堂線他、大和町・松原線など交通安全施設整備

3846万円

橋梁長寿命化修繕事業費

長寿命化修繕計画策定、見坂橋長寿命化工事、津丸跨道橋、内殿1号橋修繕など

1億400万円

急傾斜地崩壊対策事業費

奴山水落地区工事

4000万円

災害対策事業費

非常時に市庁舎の機能維持の為、非常用発電機設置工事監理、設置工事費

1億6298万円

公園整備事業費

日時野12号公園多目的グラウンド整備

3500万円

小学校校舎施設整備事業費

福岡小設計監理、管理棟改修工事など。福岡南小管理棟改修工事監理、管理棟改修工事など。

9億229万円

中学校校舎施設整備事業費

中学校改築工事実施設計

8920万円

中学校大規模改造

415万円

公民館一般管理費

昭和1区、大石区公民館の新築補助金

2095万円



橋梁長寿命化事業(津丸跨道橋)

平成30年度特別会計予算

国民健康保険事業特別会計

一般被保険者療養給付費

39億496万円

出産育児一時金

2353万円

葬祭費

葬祭費補助金は、1件当たり3万円となる

特定健康診査事業費

特定検診委託料など

3252万円

一般被保険者高額療養費

5億4213万円

一般被保険者医療給付費分

11億9997万円

一般被保険者後期高齢者支援金等分

3億6414万円

介護納付金分

1億807万円

後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療広域連合事務費負担金

9億5982万円

介護保険事業特別会計

介護認定事務

主治医意見書作成手数料、認定調査委託料など

3545万円

居宅介護サービス給付費

17億5056万円

地域密着型介護サービス給付費

6億1400万円

施設介護サービス給付費

16億9725万円

介護予防サービス給付費

1億1488万円

高額介護サービス費

1億2014万円

特定入所者介護サービス費

9544万円

包括的・継続的ケアマネジメン

ト支援事業

地域包括支援センター業務委託料など

5592万円

生活支援体制整備事業費

生活支援体制整備事業委託料など

689万円

認知症地域支援・ケア向上事業

認知症地域支援推進事業委託料など

308万円

認知症初期集中支援事業

認知症初期集中支援事業委託料など

608万円

福津市公共下水道事業会計予算

○業務の予定量

年間総処理水量： 576万6270m³
排水戸数： 22,700戸
主な建設改良費 管渠整備事業
2億7320万円
処理場整備事業
1億1500万円

○収益的収入及び支出

下水道事業収益 19億4672万円
下水道事業費用 17億9734万円

○資本的収入および支出

資本的収入 5億1008万円
資本的支出 10億2434万円

※資本的収入が資本的支出額に対し不足する額5億1426万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1584万円、過年度分損益勘定留保資金4126万円及び当年度分損益勘定留保資金4億5670万円、減債積立金45万円で補てんするものとする。



津屋崎浄化センター

平成29年度繰越明許費補正

単位(千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	電算システム整備事業費 (社会保障・税番号制度整備事業)	2,991
2 総務費	1 総務管理費	地方創生拠点整備事業費 (魚センター活性化事業)	194,582
3 民生費	2 児童福祉費	認可保育所運営事業費 (認可保育所定数確保事業)	25,732
8 土木費	2 道路橋梁費	橋梁長寿命化修繕事業費 (橋梁長寿命化修繕事業)	38,200

平成29年度補正予算一般会計 1億4839万円追加し
総額 220億9254万円

地域交通体系整備事業費
ミニバス運行委託料、J・Rバス
運行補助金 81万円
地方創生拠点整備事業費
魚センター改修工事設計委託
料、魚センター改修工事費、室内
調度品器具購入費など 1億9458万円
保育一般管理費
特別保育事業補助金345万円
県営ため池整備事業費
ため池整備県営事業負担金など 591万円
教育施設建設準備基金費
2億4836万円
古墳公園建設事業費
用地補償調査委託料 3672万円
古墳公園用地購入費 5409万円

第2回福津市議会臨時会

学校給食調理業務委託契約が2度不調となり、随意契約としたが、4月から給食を円滑に実施するために、緊急かつ重要な案件ということでの提案

平成29年度福津市一般会計補正予算

債務負担行為の補正

平成29年度より33年度の学校給食調理業務委託料を①福岡小66万98万円を7034万円②福岡南小8856万円を1億807万円③神興小3063万円を4250万円④神興東小4419万円を5291万円⑤上西郷小2046万円を2448万円⑥福岡中6575万円を7850万円⑦福岡東中4219万円を5200万円⑧共同調理場調理・配膳配送業務委託料1億52万円を1億120万円。

債務負担行為で当該年度以降の支出予定額等

平成29年度学校給食調理業務委託料当該年度以降支出予定額
①福岡小7680万円②福岡南小1億1793万円③神興小4637万円④神興東小5773万円⑤上西郷小2670万円⑥福岡中8571万円⑦福岡東中5673万円⑧共同調理場調理・配膳配送業務委託料1億2135万円。

平成30年度福津市一般会計補正予算

繰入金

財政調整基金繰入金

2300万円

小学校費

調理業務委託料 1600万円

中学校費

調理業務委託料 434万円

保健体育費

調理業務委託料 318万円

予備費

▲54万円

陳情・意見書

障害者の生活の整備についての意見書採択のお願い

障害者の生活と権利を守る福岡県連絡協議会(障福協)

会長 石松 周

国民健康保険の県単位化にともなう保険料(税)引き上げなどの負担増を行わず、社会保障制度としての機能の充実に求める陳情

福岡県社会保険推進協議会

会長 大脇 為常

「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)マイナンバー記載の中止を求める陳情書

福岡県保険医協会

会長 鷺坂 英輝

バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書

提出者 蒲生 守

賛成者 永山 麗子

人事案件に同意

《教育委員会委員》

半澤 佳子 氏

任期 平成30年4月7日から平成34年4月6日まで



心のバリアフリーを推進(例:福岡市)

議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正

全員賛成で可決

平成29年人事院勧告に伴う一般職の国家公務員の給与改定に準じ、特別職の国家公務員の給与を改定するため、特別職の給与に関する法律の一部を改正する法律が公布されたことによる。

一般職の職員の給与に関する条例を改正した

全員賛成で可決

平成29年人事院による職員給与改定に関する勧告に鑑み、一般職の職員について、給与及び勤勉手当について改正し、また、労働基準法に準拠した勤務1時間当たりの給与額の算出も行う。

特別職常勤の給与及び旅費に関する条例を改正

全員賛成で可決

前項と同様の改正理由であるが、不適切な事務執行に対して監督責任者である市長給与の減額もあり所要の改正を行なった。

主な質疑・答弁

問 不適切な事務に関わる事後処理は、終わっているのか。

答 不納付加算税と延滞税の問題については、再発防止を含め問題を整理して、納付完了後、議会最終日の全員協議会で報告する。

附属機関の名称を改正

全員賛成で可決

市政運営の推進に必要事項の審査、審議及び調査を行う附属機関の名称と内容を定め、任務終了後は附属機関を廃止する。福津市保育所整備用地貸付事業者選定委員会は福津市保育所整備事業者選定委員会に改正。福津市観光基本計画策定委員会を新たに設置し、第2次観光基本計画の策定に向けて進めていく。福津市就学指導委員会は福津市教育支援委員会に改正。特別な教育的支援を要する幼児、児童及び生徒の就学並びに継続した教育支援を検討する。

(総務文教委員会審査報告)

県単位化による国民健康保険税改正

賛成多数で可決

国民健康保険事業の県単位化に伴い、納付金に要する費用に国民健康保険税を充てるため、及び納付金制度創設により、保険税率を設定する必要が生じた。

主な質疑

問 法定外繰入を行わないことが前提で、国保加入者の負担が増えるのではないか。

答 法定外繰入金を一部減額する意味での改正ではあるが、今後の医療費の動向、また国保加入者の負担を加味しながら来年度以降の検討課題になってくる。

法定外繰入を完全になくすことは、現時点では考えていない。

主な意見

反対 法定外繰入は市の裁量で決められることである。国保加入者の負担増にならないよう現行どおり法定外繰入をすべきである。

津屋崎学童保育所指定管理者を決定

全員賛成で可決

津屋崎学童保育所(第3・第4)の指定管理者を決定
NPO法人ワークーズコープ
代表理事 田嶋 羊子

主な質疑

問 現在の指定管理者が今回の指定管理を受けなかった理由は。

答 児童数が急増しており、現在でも指導員が不足している状況であり、新たに引き受けるには人員確保が厳しいというのが大きな理由。



津屋崎第3・第4学童保育所

(市民福祉委員会審査報告)

下水道料金改定

全員賛成で可決

下水道審議会の答申を受け、市は料金改定の条例を提出。今後の一般会計の負担額を減らすため、下水道料金値上げの議案を提出した。

主な質疑

問 下水道料金の改定にあたり、将来見通しをどのように考えているか。

答 平成33年度までの5年間で一般会計からの基準外繰入金を年平均約2億円を想定している。今回の改定を行うことで1億円の削減となる見込み。今後の状況は、人口増加による下水道使用料の伸びを毎年度検証する。

あんずの里市増築に伴い、使用料を値上げ

全員賛成で可決

現在、市はあんずの里市の売場を増築している。増築部分の面積が広がるため条例を改正し使用料の変更を行った。

見坂トンネル開通に伴い県道を市道に移管

全員賛成で可決

見坂トンネル開通に伴い、現在の見坂峠の道路は市が管理する道路となる。

問 市に移管された後の道路管理はどのように考えているか。

答 定期的に巡回し管理を行う。



見坂峠付近

(建設環境委員会審査報告)

急激な人口増加により、小中学校の教育環境に改善を要するので、今後は児童・生徒数を推移した校舎・教室の建築計画と施工が必要

児童・生徒の将来動向として今後の5年間を推計。教室が不足する福岡小は、平成30年度増築予定、平成33年度リース校舎設置予定。福岡南小は、平成29年度末リース校舎設置完了、平成31年度リース校舎設置予定。津屋崎小は、平成30年度リース校舎設置予定。福岡中は、平成29年度に整備の基本設計を検討、平成30年度に実施設計、平成31年度以降に着工予定である。

世界遺産の保存計画は、6年に1度のユネスコへの報告書が十分に承認されることが必要

世界文化遺産登録の決定に伴い、世界遺産委員会から決議文の中に8項目にわたる条件が付された。この条件を満たすために、構成資産及び緩衝地帯の保全状況と、その他世界遺産に関する取り組みを観察指標に基づき経過観察を行う。また、構成資産の現状変更や緩衝地帯内の開発行為は資産価値に負の影響を与えないかの判断が求められ、特に検討が必要な場合は専門家会議で遺産影響評価が行われる。また、年次報告書を専門家会議で検討の上、保全状況報告書として文化庁に提出する。



福岡南小のリース校舎（平成29年度末完成）

(総務文教委員会所管事務調査)

保育の量と質の保証が大きな課題 今後の保育所のあり方について市内の3つの パターンの保育施設を調査

福津市の保育所等の整備に当たっては「保育所再編計画」により進めてきたが、急激な人口増加に伴い待機児童が急増している。このような保育需要の急激な増加に加えて、要支援児も増加しており保育の量と質をいかに保証していくかが大きな課題と思われる。そこで、市の基幹保育所、認定こども園、小規模保育施設を視察・調査した。

(市民福祉委員会所管事務調査)

待機児童の多くは0～2歳児に集中している。このため0～2歳児に特化した地域密着型の小規模保育園の拡充が必要と考えられる。

国が進めている女性の就業支援のためにも企業主導型の保育事業導入について市内事業所への働きかけを進めることも重要である。

大和保育所は福津市の手本になるべき保育所であり、保育士のスキルアップのためにも、全ての小規模保育所と連携すべきである。

今回の調査を通じて各保育施設に共通することは、障がい児や要支援児への支援体制をどうするかである。療育と教育の一元による支援体制が急がれる。



小規模保育施設

市は郷づくり基本構想を策定、権限と 財源移譲の中身は 生活道路への進入車両が急増、市の対応は

各郷づくり地域の課題解決のために市が事業の移管、新たな交付金の新設などを柱とする権限の付与と財源移譲を提案。内容について調査を行った。幹線道路の渋滞に伴い、抜け道として生活道路に進入する車両が急増。特に495号旭橋付近の渋滞を避けるため花見地域の生活道路に車両が進入している状況を確認、調査を行った。

(建設環境委員会所管事務調査)

市は権限移譲の柱として①地域の課題解決のために必要な活動を自らの判断で選択し、決定できること②必要な活動を「郷づくり計画」に盛り込み、実現に向けた手法を自ら選択し、決定できること③拠点施設の管理運営を郷づくりが担うこと(指定管理者等)を掲げている。また移譲する財源の柱は、①郷づくり推進事業交付金の見直し②市事業委託型交付金の創設③事業提案型交付金の創設予定。

委員会では財源の移譲にあたって、市の財政が緊迫している現状を考えると市が確保する財源の範囲内で移譲することが要望された。

幹線道路渋滞による生活道路への進入車両対策については、市道である浜田橋・花見線では、



日野地域

通勤・通学時間帯に両方向合計1時間当たり700台近くの車両通行が測定されている。市は交付金財源や交通規制対策を含め、福岡県・福岡県警と協議を行い、ドライバーに視覚的危機感を伝える交差点のカラー舗装化などを施工する予定。また幹線道路で囲まれる地域内の生活道路エリア内を制限速度30kmとする「ゾーン30」の指定の検討を進めている。今後、渋滞緩和対策については福岡駅松原線が全線開通の後、車両の流れを実態調査し、検討を行う。

会派の
代表6人が

総括質疑

1. 吉水 喜美子【自由クラブ】 P10

- ①「チーム福津」について
- ②「第2次総合計画」について
- ③「稼げるまち」について
- ④農業活性化について
- ⑤教育環境の整備について
- ⑥コミュニティ・スクールについて
- ⑦世界文化遺産を生かした歴史学習の充実について

2. 井上 聡【政友会】 P10

- ①新しい福津の推進について
- ②暮らしやすい福津の推進について
- ③「子どもたちへの福津」の推進について
- ④人がつながる福津の推進について

3. 横山 良雄【福新会】 P11

- ①第2次総合計画について
- ②行財政改革について
- ③「子どもたちへの福津」の推進について
- ④人がつながる福津の推進について
- ⑤安心・安全のまちづくりについて
- ⑥民間活力の導入について
- ⑦公共施設、インフラ施設の維持管理について
- ⑧安定した財政運営の確立について
- ⑨働き方改革について

総括質疑・一般質問の詳細は、福津市議会ホームページをご覧ください。
質問者ごとに総括質疑・一般質問を録画配信しています。公開は、各定例会後の4年間です。（検索方法は19ページに掲載）

福津市古墳キャラクター
ふんちゃん



4. 江上 隆行【新政会】 P11

- ①持続可能な開発目標:SDGsについて
- ②自治体間競争について
- ③「チーム福津」の推進について
- ④財源の捻出や収入増について
- ⑤「福津ブランド」の醸成と情報発信の取組みについて
- ⑥地域商社「(仮称) ふくつ物産」について
- ⑦「稼げるまち」への転換について
- ⑧まちぐるみの健康経営について
- ⑨福津市域外との連携について
- ⑩行財政改革の推進について
- ⑪活用可能財源の確保について
- ⑫公共施設、インフラ施設の維持管理及び更新・長寿命化の取組みについて
- ⑬点検・評価の強化と分析・立案の実施について
- ⑭喫緊の課題への対応と効果的なまちづくりの推進について

5. 蒲生 守【公明党】 P12

- ①暮らしやすい福津の推進について
- ②人がつながる福津の推進について
- ③「子どもたちへの福津」の推進について
- ④新しい福津の推進について
- ⑤予算編成方針について

6. 戸田 進一【日本共産党】 P12

- ①「市政運営の指針」についての市長の基本的な考え方について
- ②市民の健康づくりについて
- ③子ども施策について

教室不足や学校施設等の 老朽化への対応は

急増する小・中学校区
では教室確保が急務



自由クラブ
吉水 喜美子

問 教育環境の整備について、児童生徒の急増に伴う教室不足や学校設備の改修、既存施設の老朽化への対応が計画されているが、今年度予算で十分といえるか。

福間小学校では、平成28年度から継続して取り組んできた教室棟の改築工事が完了し、平成30年4月から使用する。管理棟は内部改

答 福間小学校では、平成28年度から継続して取り組んできた教室棟の改築工事が完了し、平成30年4月から使用する。管理棟は内部改



福間南小学校のリース校舎

修やリース校舎、第2職員室を設置し、長寿命化に向けた管理棟の実施計画を本年度行う。

福間南小学校では、教室棟として使用する予定であるリース校舎の整備を現在行っており、職員室の拡充整備など管理棟の改修工事も行つ。津屋崎小学校では、通常学級及び特別支援学級の児童が、年々増加しているため、教室棟としてリース校舎の整備を行う。

福間中学校では、限られた校地面積の中で生徒の学習環境と安全を確保し、効果的にこの施設整備を行う。平成30年度に基本設計をもとに、改築に向けた実施設計を行い、年次的に整備を行う。

問

児童生徒の増加による通学区区域の変更に着手する考えは。

答

平成30年度に通学区区域の見直しについて審議会を立ち上げ、特に福間中学校の生徒の急増もあり、上西郷小学校の特認制度も含めて総合的に検討を行う。

新しい福津の推進 について

観光入込客数増と市の
知名度向上に資する



政友会
井上 聡

問 ブランディングを逸品作戦と発信力の強化で福津ぐらり市をJR博多駅で紹介しているが今後の考えは。また、古賀サービスエリアでのアンテナショップの考えは。

博多駅での福津ぐらり市はすごく好評で、継続していきたいと考えている。古賀サービスエリアのアンテナショップは、出店者や手

答

博多駅での福津ぐらり市はすごく好評で、継続していきたいと考えている。古賀サービスエリアのアンテナショップは、出店者や手



映画やドラマのロケ地誘致で賑いの創出を

問

農業基盤の整備は年次毎に進んでいると思う。在自・五反田地区には素掘りの水路など整備されていない場所がある。早急な整備を。

答

昨年4月に在自区から要望があり、現地立会を行つている。水路の改修要望は、他地区からもあり、県の補助事業等を活用して計画的な整備を行い、排水管理の負担軽減を図っていきたい。

問

映画、ドラマの誘致など、フィルムコミッションへの取組みは。

答

「めんたいぴりり」の第2弾で津屋崎千軒あたりをロケ地にとの申し出があつており、喫緊のうちにロケが行われることは確認している。津屋崎郷づくり推進協議会の協力を得て行つていくことになつている。

高齢化社会における自主 防災活動の将来像は

組織率の向上と訓練等
地域と一緒に取り組む



福新会
横山 良雄

問

自治会や隣組を主体とする防災活動や避難訓練と、実際に起こり得る自然災害時では、若者や働く世代の在宅少数化で状況はかなり違ってくる。在宅高齢者への配慮が重要である。住宅の耐震補強や宅内避難経路の確保に補助等を行い、命と財産を守る手厚い施策が必要であると考え。そこで、災害時コミュニケーションの発信や企業支援の要請など取り組む考えは。

答

近所の助け合いが一番大切である。自主防災組織の立ち上げを推進し、支援していく。耐震改修の研修会を開き、毎年度予算を上げているが今年度も1件しかなかった。周知に努めていく。

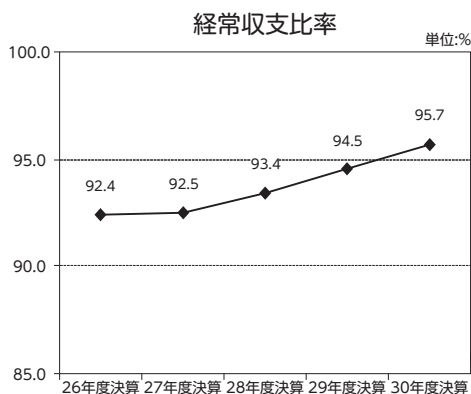
▼安定した財政運営の確立を図れ

問

毎年悪化する経常収支比率の推移は財政負担を更に強いるものだが、平成30年度予算は将来的に比率の改善を見据えた編成なのか。また、プライマリーバランスの黒字計画も視野に入れているのか。

答

人口増加に伴う義務的経費、特に扶助費の増加、老朽化した公共施設の改善と維持補修費の増大など、加えて合併算定替処置の縮減などで財政の硬直化は進む。本年度は積み上げ予算編成を通じ経常経費の抑制と財政指数の向上を目指して持続可能な運営を進める。



経常収支比率の推移改善を図れ



地方創生のあるべき姿とは何か

地方創生は市自ら考え 行動する事ではないか

市民と共に目指すべき
ビジョンを作りたい

問

地方創生が花盛りの様相を呈しているが、まちづくりで成功している自治体は、ほぼ間違いなく、自らのアイデアで取り組んでいると認識している。

地方創生で重要なことは、人口増減ではなく、また、国から押しつけられて取り組むものでもなく、福津市自ら創生する意欲をもつて考え、行動し、魅力的なまちにしたいので、予算を頼みますと国へ要請するのが、真の地方創生であるというのが私の考えである。

答

また、地方から国へ提案が出されることもあるが、提案がなかなか出てこないのが、国がいろいろメニューを出さざるを得ないというのが地方創生の現状であると捉えている。

そこで、10年先、20年先、いや50年先の福津市のあるべき姿を見据え、福津市が取り組む施策の精査・検証を通じたビジョンをもつて、いかに市民の声を反映できるかを地方創生の基本的スタンスにすべきであると考え、市長はどのように考えているか。

答

強力なエールをいただいたと思っている。本当に失敗している自治体もある。福津市が持っている資源、自然の豊かさ、市民力の高さを十分に活用して、市民と情報を共有しながら、目指すべき福津市のビジョンを一緒に作ってきたい。



新政会
江上 隆行

海予算の新設を 求める

しっかりと今後の検討
課題として考える

問 予算編成について、目的予算の検討はできないか。特に社会インフラ整備と「稼げるまち」への投資に着目し、土木費・商工費の予算アップが必要と考えるが。

答 優先順位が高い事業への配分ができるよう、効率的、効果的な予算編成に努めていく。



ボランティア団体が清掃活動を行っている



公明党
蒲生 守

問 平成29年度3月の補正で介護と子ども関係の予算が約1億円残った。同じお金が、当初予算に上がってあればいろんな事業ができた。扶助費に切り込むべきではないか。また前市長のときに松林を一斉にきれいにしていこうと、3年間毎年5千万円を使って松林再生を行った。このことが、今福津にとってプラスになって、海がきれい、松林がきれいなまちとなった。また地域のかたがたも松林の再生のために努力をされる地域参加型のいい循環ができています。要望ではあるが今、農林・観光・維持に配分されている海に関わる予算を一本化し、海予算として目的予算を新設してはどうか。

答 扶助費の削減によって財源確保を目指すことは、なかなか厳しいと考える。また、生活インフラ整備のために道路予算を増やすご要望はわかる。また、海予算も今後の検討課題とさせてもらいたい。

市の実情に沿った事業 の組み立てが必要では

国の事業メニューに
乗せたまちづくりを行う

問 市政運営において国の政策に偏りすぎると本市の自主性を損なう危険がある。国の地方創生等の事業メニューを使って本市の賑わいをつくるのを否定しないが、本市の産業構造等に沿った事業の組み立てが必要ではないか。

さらに、市の事業を推進する中心は市の職員であり、一人一人が大事にされる残業等の労働環境の改善が必要だ。考えは。



原崎市長、2年目の市政運営



日本共産党
戸田 進一

答 その通りだ。将来必要となる財源確保のために、国の事業メニューに乗って稼げるまちづくりを進める。

また、残業時間の多い税務課については、何らかの手を講じなければいけないと考えている。

▼市民の健康づくりを

問 健康づくりの重点は、国保加入者の健診受診率・保健指導率のアップだ。そのためには、受診してよかったと思われる受診項目の充実や保健師の増員を図ることだ。市の考えは。

答 魅力ある健診につながるよう努力する。また、企業と連携をはかり健康増進に取り組む。保健師の新たな確保とともに、今働いている保健師が本来の仕事ができるような工夫も必要だ。

ここが
聞きたい

一般質問

1. 榎本 博 P13

- ① 郷づくりと地域自治の取組みについて
- ② 観光政策について

2. 中村 清隆 P14

- ① 福津市スポーツ施策について
- ② 福津市立大和保育所について

3. 碓野 九州男 P14

- ① 福津市正規職員給与の源泉所得税納付漏れと今後の対策について

4. 永島 誠也 P15

- ① 本市における食と農と福祉連携でのまちづくりの考えを伺う
- ② 今後の世界遺産来訪者の対応について考えを伺う
- ③ 福津市正規職員給与の源泉所得税納付漏れについての考えを伺う

5. 豆田 優子 P15

- ① 市民との共働のまちづくりについて
- ② みんなですすめるまちづくりのために
- ③ 高齢者の移動手段について

6. 米山 信 P16

- ① 久末ダムの維持保全について
- ② 企業主導型保育事業について

7. 大久保 三喜男 P16

- ① 産業廃棄物処理施設・関連施設等の紛争予防に関する条例の制定を
- ② 国民健康保険制度の広域化により加入者の負担増にならないように求める
- ③ JR沿い市道の畑作は問題では

8. 永島 直行 P17

- ① 学童保育について
- ② 郷づくり拠点整備について
- ③ 新原・奴山古墳群の今後の整備計画について



榎本 博

自治会の脱会者が
増加傾向。対策は

自治会は任意団体であり
積極的に関われない

問

ある自治会の脱会問題で市の対応に問題があったと聞くが。

答

問題にならないように自治会長さんへ意見を申し上げている。また十分話し合い、解決して欲しいとの立場で対応しているが指導的に立ち入ることはできない。

問

相談に対して回答が一転三転、市が何をするべきか、自覚が無かったのではないか。

答

不便をかけないよう部署内だけでなく市長・副市長とも十分協議し、回答をしている。

問

観光ボランティアの育成や体制整備が重要と考えるが。

答

観光政策として重要と認識しており今後も支援していきたい。

問

観光の拠点「なごみ」の指定管理をやめるとある。市長の考えは。

答

観光施設として変えることなく、世界遺産をはじめ津屋崎千軒の活性化を中心に福津市の観光戦略の拠点として考えている。また指定管理者制度を大前提として運営していたくものと考えている。

▼観光政策について



市の観光戦略拠点「なごみ」



中村 清隆

福津市スポーツ 施策について

人口増に伴い施設の
新設等の必要性はあるが

問 東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地の誘致を。

答 意義は大変大きく、アーチェリー、セーリング、ウエイトリフティング、トライアスロンが本市にふさわしいと思い、前向きに検討。

問 軟式ボールの規格変更に伴い、なまずの郷の野球場の防球ネットの安全性は大丈夫なのか。

答 平成30年度、安全対策を行うための詳細設計を計上している。

問 市民水泳大会の開催も危ぶまれる事態になってきたが、プールは。



硬式野球もできるような立派な野球場(両翼100m)

答 プールを兼ね備えたフィットネススクラブ等、必要としていることの発信なり、しっかりと調査し、企業誘致を考えなければならないと、本当にそう思う。

▼福津市立大和保育所について

問 基幹保育所の位置づけ・役割は。

答 保育のサービスや、子育て支援の中核的な役割を担っている。平成30年度、新たに福祉サービス第三者評価を実施、審査を受け、良質かつ適切なサービスを提供し、市全体の保育サービスの質の向上に結び付けたい。また市が雇いあげた看護師による医療的ケア児を受け入れ、保育所の体制を整える。



硯野 九州男

市長の緊張なさが 所得税納付漏れに

組織としてチェック
体制が出来てなかった

問 福津市の正規職員給与の源泉所得税納付漏れ約3000万円。新聞で報道されたがどのように対応したのか。さらには、日頃の職員教育やチェック・点検できる業務マニュアルが準備されていなかったのでは。また、職員提案制度の機能を活かし活性化すべきだが。

答 問題発覚後、未納分の納付は職員の寄付でおこなった。チェック体制が出来てなかったので再発防止を検討し業務マニュアルを作成する。職員の教育は、人材育成基本方針にのっとり市民の満足度に沿った階層別研修・新任係長・課長研修などカリキュラムに沿って



庁舎1階のサービス状況

実施していく。職員提案制度は、今後は活性化に向けて制度の周知徹底し積極的に働きかけていく。

問 国の指導では一人の職員が生活保護所帯80所帯以下を受け持つとされているが、専門性の高いケースワーカーの適正配置や育成は。現状の職員の定数管理は住民サービス低下になっている。検討すべきだが。

答 全国ケースワーカー研修も受けているが今後は合同研修も行う。また、人口増や国からの業務量も権限移譲で仕事も増大している。したがって、職員定数管理は、市民200人に1名の職員数を基本に職員定数管理を行っていきたい。



永島 誠也

食と農と福祉連携で 地域の活性化を

農福を市政運営へ 取り入れを検討

問 農家の人手不足・障がい者福祉施設の仕事の確保を本市はどう考えているか。

答 今国もそうだが、福津市も共生社会の実現というところで、障がい者も高齢者も誰もが地域で生活できる社会を目指している。

問 本市の農業部門と福祉部門でチームを組む考えはないか。

答 就労の場として農業を考える取組を今後やっていきたいと考えている。農業部門と福祉部門の職員の連携が出来るように進めていきたいとは考えている。



特例子会社で働く社員

問 50人以上の企業は障がい者を雇用しなければいけないと思うが。

答 事業主は、労働者の2%以上の障がい者を雇用する義務がある。労働者を親会社に雇用されているとみなして雇用率を算定できる特例子会社を造り自ら農業をするのではなく、農業に付帯する軽作業を複数の農家から請け負うことで、終年で障がい者の仕事確保をする事業をしている処もある。

▼今後の世界遺産来訪者について

問 次年度の来訪者の対応は。

答 いさば会の方をお願いする予定。

こども条例制定の 検討を

総合計画策定の段階で 議論・判断したい



豆田 優子

問 ふくつ未来会議に、中学生の参加もあり新鮮な意見があったと聞く。計画段階からの子どもの参加をどう確保するのか。

答 子ども達も福津の未来にかかわる「チーム福津」の一員として考えている。子ども達の参画の必要性が高いと思われる物については機会の確保に努めたい。また、検証にも参画していただきたい。

問 未来会議に参加できたのは、限られた子ども達だった。子どもの参加を促すためにも子ども条例が必要ではないか。総合計画に盛り込むべきではないか。

緊急時に連絡してほしいところ			
・親族・知人など	お名前	電話	
・かかりつけの病院	病院名	電話	
帯広市高齢者バス無料乗車証利用上の注意			
1 この乗車証は、ご本人のみ利用できます。			
2 氏名の変更、乗車証の紛失、破損されたときは、市に届け出てください。			
3 乗車証を不正に使用したときは、この乗車証を利用できなくなります。			
4 この乗車証は、乗降地がいずれも帯広市内の停留所である十勝バス及び北海道拓殖バスの運行路線などで利用できます。なお、都市間バス・空港連絡バス・イベントバスには利用できません。			
5 次に該当した時は、この乗車証を返還してください。			
(1) 市外への転出など、帯広市民でなくなったとき。			
(2) バスを利用しなくなったとき。			
6 乗車証は、事情により失効する場合があります。			
お問い合わせ先			帯広市 保健福祉部高齢者福祉課
			電話：(0155) 65-4145

緊急時連絡の記載がある
帯広市の乗車証裏面

答 総合計画にうたいこむのか、こまないのかは、担当部局と協議し、分野別会議などで議論・判断したいと思う。

▼高齢者の交通費補助を

問 運転免許証返納後の移動手段についてはいろいろ提案されている。しかし、そもそも免許証がない高齢者も沢山いる。外出を促進することで、閉じこもり防止と健康維持にもつながる。高齢者の交通費補助をしている自治体もあるが、福津市でも考えられないか。

答 市内交通網の整備、地域支援合の推進によって支えて行こうと思っている。助成は大変難しい。



米山 信

久末ダムは用途 廃止で良いのか

本市は用途廃止には
合意していないと認識

問 本市の第2次マスタープラン（案）には、久末ダムは上水道の水源として維持・保全するとあるが、宗像地区事務組合との関係はどうなっているのか。

答 事務組合では、平成22年の水道事業統合時から久末ダムの用途廃止は決定しているとの認識であるが、本市としては、合意したものではなく、決定したものでもないと思っている。

問 久末ダムの西郷川からの取水権はどうなっているのか。

答 平成31年3月迄の期限付で取水



久末ダムの存続は

権の延長が認められている。

問 平成22年統合時に作成された水道ビジョン2020では、「老朽化の著しい東部浄水場の廃止を視野に、久末ダムは予備水源としての活用を前提にして検討します」とある。久末ダムを廃止するという事跡はあるのか。

答 当時、久末ダムを廃止するという書類等は残っていないと思う。

問 事務組合で、この問題に市長がリーダーシップをとって対処すべきと思うが、市長の見解は。

答 久末ダムについて本市の見解をまとめ、覚悟して対処したい。



大久保 三喜男

産廃、関連施設へ 厳しい条例制定を

県条例、特定用途制限
と連携し対処

問 本市の最大の財産は、自然環境と豊かな景観であり、最大の資源である。住みよさランキングで九州一という評価を得ている。しかし、古賀・宗像に比べ産廃施設・関連施設が集中している。これらの産廃業者に対し厳しく対応する条例の制定を求める。五反田地区への産廃関連施設拡張は世界遺産関連であり、市が代替え地を探す必要がある。

答 産廃条例は、県の産廃条例に基づいて対処する。代替え地については、産廃業者としっかり話し合いで解決するようにしたい。

▼「国保」値上げしないで



人家近くの資材置き場の火災

問 今年4月より「国民健康保険」制度が「県」に統一され、値上げが提案された。所得100万円（4人世帯）の方は年間8700円位になるが、値上げ額は。国保は生活が大変なので支援が必要だ。

答 所得300万円（4人世帯）の方は年間2万5300円値上げになるが、健康指導を強め医療費の縮減と保険税負担軽減に努めたい。

▼光陽台JR線側市道の畑は危険

問 線路側の畑作は止めさせるべきでは。

答 地元自治会とも協議する。



永島 直行

郷づくり拠点と 学童保育所の建設は

平成30年度設計委託

平成31年度建設工事予定

問 過去何回も質問してきた。前市長の時に、現在の勝浦公民館は5年以内に何らかの具体的対応を要するという現況調査の結果であった。5年以上が経過したように思われる。整備予定時期は。

過去何回も質問してきた。前市長の時に、現在の勝浦公民館は5年以内に何らかの具体的対応を要するという現況調査の結果であった。5年以上が経過したように思われる。整備予定時期は。

答 平成28年度から具体的な検討を始め、平成30年度当初予算に設計委託料を計上した。勝浦地域の郷づくり拠点建設の際に勝浦小学校の音楽室を使用している学童保育所を併設して整備する。建設工事は平成31年度で、完成後に勝浦公民館を解体する。

平成28年度から具体的な検討を始め、平成30年度当初予算に設計委託料を計上した。勝浦地域の郷づくり拠点建設の際に勝浦小学校の音楽室を使用している学童保育所を併設して整備する。建設工事は平成31年度で、完成後に勝浦公民館を解体する。

▼学童保育について



郷づくり拠点と学童保育所建設予定地

問

昨年12月議会で、福津市学童保育所条例の改正案が可決された。市内7小学校の内、6校が条例に明記されているが勝浦小学校だけが明記されていない。なぜなのか。また条例には定員がうたがっているが児童が増加する可能性がある。対応はどのようなのか。また学童保育所を早く建設していただきたいが。

答

学童保育所条例においてはその名称、位置、定員が定められている。福津市勝浦小学校区学童保育所運営費補助金交付要綱を別に定め、実施場所は小学校の施設を明記している。今後の児童数増加に伴う定員確保は、子ども・子育て支援事業計画に基づき進めていく。

福岡県中部十市議会議長会 議員研修会

今回福津市議会が当番で、福津市複合文化センターカメラシアホールが会場となり、平成30年1月17日午後2時より本市議会副議長の挨拶で開会した。

今回の研修講演は、海の道むなかた館館長である西谷 正氏の「世界文化遺産『新原・奴山古墳群』と沖ノ島について」の基調講演と質疑応答が行われた。

講演の休憩時間の間に水高マグロ・あんずの里の物品の販売を行った。販売は好調で福津の物品イメージアップに繋がった。



都市計画道路松原上西郷線 及び都市計画道路福岡駅前 原線の開通式

平成30年3月27日の午前10時より式典が開始され、テープカット後、通り初めが行われた。国道495号（国道3号）への開通は平成30年3月28日午後3時から、また都市計画道路福岡駅前松原線の全面開通は来年度になる予定である。松原上西郷線の開通により、旭橋周辺の交通緩和が期待できる。主要幹線軸としての役割をもち広域的な利便性が高まる。





賛否表



結果	議員名	中村 清隆	永島 誠也	西野 正行	蒲生 守	横山 良雄	豆田 優子	戸田 進一	榎本 博	吉水 喜美子	江上 隆行	井上 聡	米山 信	永山 麗子	大久保 三喜男	碓野 九州男	永島 直行	梶村 公彦
可決	議案第9号 平成30年度福津市国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	
可決	議案第10号 平成30年度福津市後期高齢者医療事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	
可決	議案第13号 平成30年度福津市公共下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	
可決	議案第19号 福津市国民健康保険条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	
可決	議案第20号 福津市国民健康保険税条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	
可決	議案第28号 福津市下水道条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○	○	

※議長は可否同数の場合以外は表決に参加しません

○は賛成 ●は反対 -は欠席

下記議案については全員賛成で承認・可決・同意

- 承認第 1号** 専決処分した事件の承認について(福津市税条例の一部を改正することについて)
- 議案第 1号** 福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について
- 議案第 2号** 平成29年度福津市一般会計補正予算(第4号)について
- 議案第 3号** 平成29年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第 4号** 平成29年度福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第 5号** 平成29年度福津市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について
- 議案第 6号** 平成29年度福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第 7号** 平成29年度福津市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について
- 議案第 8号** 平成30年度福津市一般会計予算について
- 議案第11号** 平成30年度福津市介護保険事業特別会計予算について
- 議案第12号** 平成30年度福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- 議案第14号** 福津市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の制定について
- 議案第15号** 福津市の議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正することについて
- 議案第16号** 福津市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正することについて
- 議案第17号** 福津市一般職の職員の給与に関する条例を改正することについて
- 議案第18号** 福津市附属機関設置条例を改正することについて
- 議案第21号** 福津市後期高齢者医療に関する条例を改正することについて
- 議案第22号** 福津市介護保険条例を改正することについて
- 議案第23号** 福津市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例を改正することについて
- 議案第24号** 福津市産地形成促進施設条例を改正することについて
- 議案第25号** 福津市公園条例を改正することについて
- 議案第26号** 福津市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例を改正することについて
- 議案第27号** 福津市モーテル類似施設建築規制条例を改正することについて
- 議案第29号** 市道路線の認定及び変更について
- 議案第30号** 津屋崎学童保育所(第3・第4)の指定管理者を指定することについて
- 同意第 1号** 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 発議第 1号** バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書
- 臨時会**
- 議案第31号** 平成29年度福津市一般会計補正予算(第5号)について
- 議案第32号** 平成30年度福津市一般会計補正予算(第1号)について

稼げるまちに 地域商社設立へ

地域には農産品や工芸品など、魅力ある商品やサービスが数多く眠っている。こうした地域の優れた産品・サービスの販路を新たに開拓することで、従来以上の収益を引き出し、そこで得られた知見や収益を生産者に還元していく仕組みを地域商社という。本市は、国が推し進める地域商社構想に名乗りを上げた。市にある産直市場3か所（お魚センターうみがめ・あんずの里市・ふれあい広場ふくま）を総合的に連携し、販路拡大の商品開発などを行う計画である。これに伴い行政組織も市長直轄の「まちづくり推進室」を設置した。市長・副市長のリーダーシップで稼げるまちへの転換を模索していく。



議会を傍聴してみませんか

6月定例会は、平成30年6月11日(月)9時30分からの予定

託児サービスがあります!(中学生以上であれば傍聴席へ入ることができます)

生後6ヶ月から就学前までのお子様をお預かりしますので、是非託児サービスをご利用ください。
傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!

録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。

【アクセス方法】福津市議会 ⇒ 議会中継・録画配信

議会にアクセスしよう!

福津市議会

検索

詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

編集後記

皆様のもとに市議会だよりが届くころには、桜花爛漫を過ぎ、初夏の香りが漂っているのでしょうか。ご入学、ご進学、或いはご就職を迎え、新たな志で新年度をお過ごしのことと察します。さて、福津市の大規模開発も終盤となり、将来の財政負担を如何にして軽減するかが最大の課題だと考えます。

幾世代、幾年月も住み良い故郷づくりを、市民の皆様と共に歩めることに感謝を申し上げ、ご挨拶と致します。

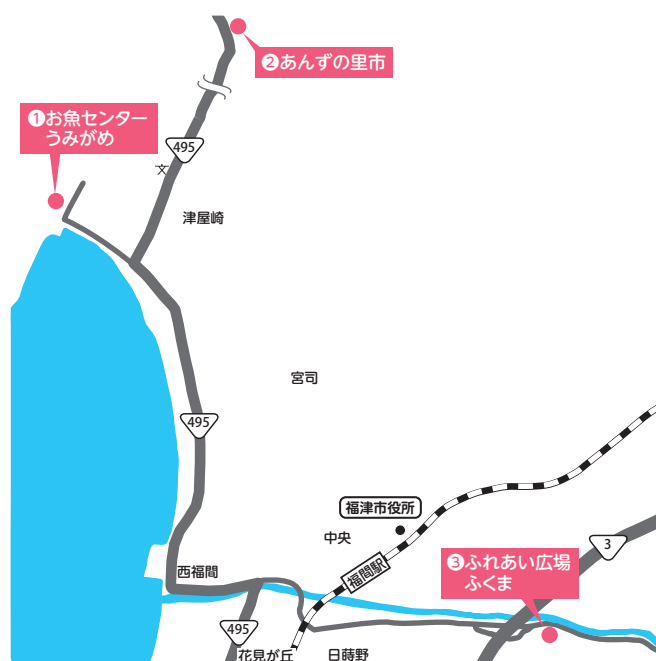
横山 良雄



議会広報調査特別委員会

委員長 発行責任者
副委員長 委員 長

永井 横永 豆蒲 桜
山上 山島 田生 村
麗 良誠 優 公
子聡 雄也 子守 彦



①お魚センターうみがめ

所在地：津屋崎4丁目47-18

利用時間：AM8時30分～PM5時

定休日：毎週火曜日、盆、年末年始

電話：52-1939

②あんずの里市

所在地：勝浦1667-1

利用時間：AM8時30分～PM5時

定休日：第2木曜日、盆、年末年始

電話：52-5995

③ふれあい広場ふうま

所在地：上西郷539-1

利用時間：AM8時30分～PM5時

定休日：第3火曜日、盆、年末年始

電話：43-7790